



29期



挨拶される19期 八木さん



応援歌斉唱 63期 福本さん 62期 大高さん



インタビューする46期石井さん
42期加藤さんと16期熊谷さん



エールを送る元応援団長
45期 奈良さん



円さんと一緒にハイポーズ

第25期(新7期)

株式会社 東京八重洲ホール
社長 工藤 尊久

〒103-0027
東京都中央区日本橋3-4-13
TEL: 03-3201-3631
FAX: 03-3274-5111



URL: <http://www.yaesuhall.co.jp>



日本カイロプラクティック連盟認定会員
東京カイロプラクティック協同組合監事
全国キネシオテーピング協会指導員
東京都知事認可

はげ、虫歯、ガン、伝染病
以外は何でもOK。人生
100年になろうとしている
現在、健康を害しては
生きている甲斐がない。薬
剤では手におえない、事故
などの後遺症や生活習慣病
等で、医者に見捨てられた
方、おいでください。

カイロプラクター 関根市男
物理療法師 第29期(新11期)

関根カイロプラクティック院

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-8-5
グローリア宮益坂ビル 302号
TEL・FAX 03-3406-1189
携帯 090-8817-3652

H14年6月「魔法の手」を自費出版しました。

心は常に青春の仲間能代に集う

卒業50周年記念第24期生同期同窓会

第24期(新6期) 山縣 輝輔

7月3日(土)午後5時に能代市プラザ都で能代高校卒業50周年記念第24期生同期会が64名(内女性14名)の参加をえて盛大に開催されました。

司会の竹内宏氏の開催宣言後、開会の挨拶は金谷晴隆氏から、秋田県外(青森県を除く)から参加12名(首都圏から10名)の紹介を柴田郁氏から、次に司会から恩師渡辺金重先生と柴田重行先生の近況の紹介があり、次に司会から故人になられた同期生27名に対して黙祷を全員でささげ、校歌斉唱後、乾杯の音頭は、東京から参加の蓮沼の力強い発声に唱和し、会の雰囲気は一段と盛り上がりました。

50年振りにお会いする方々が多く、童心に返り能代弁も飛び交う話に花が咲きました。

樽子山の学び舎で過した日々の思い出、心は常に青春とその意気をいかに発揮し、ボランティアに励む人、趣味に生き甲斐を求め活躍する人、議会・教育委員会と会社等で現役で今も頑張っている人、マイペースの人等多士多彩な生き方について、古希の祝(昭和10年生まれ)の機会に、互いに近況と夢を語り楽しいひとときを過しました。

3時間にわたる長い間の和やかな談笑の後午後8時に中締め挨拶があり、同期会を企画した幹事への感謝と数年後、次の機会の再会を約し、今回出席出来なかった方々および出席者全員のご健康とご多幸を祈念し、一本締めで会を締めくくりました。

同期会での話で足りず二次会、三次会へと流れ、深夜迄、名残惜しく久しぶりの歓談に時のたつのも忘れ楽しい夜となったことでしょう。

10月2日(土)の能代高校東京同窓会に首都圏在住の第24期生が多数参加されることを祈ってペンを置きます。



能代高校24期生卒業50周年記念同期会(H16.7.3)

首都圏からの参加者は次の通り

田久保光一(A千葉) 畑江道弘(A埼玉) 児玉怜子(A埼玉) 蓮沼旬(B東京) 山縣輝輔(B神奈川) 栗生沢浄(B東京) 丸山範子(B千葉) 今村宏司(C神奈川) 畠山喜満(F埼玉) 伊藤正之助(F埼玉) 以上

我が期

雪の温泉郷で同期会

第25期(新7期) 畠 豊彦

私たち1955年卒業の会(55の会)第6回懇親会は、例により北高OGと合同で本年2月8日に雪の湯西川温泉で開催しました。幹事の栗原が絶対保障付き「安くて良いところ」と推奨しただけに、東京から往復送迎バスつきで1泊がなんと福沢諭吉様1枚で足りるという安さと、温泉はよし、雪景色はよしで、ご機嫌の同期会でした。男性は、港治、小貫実、北島茂、工藤尊久、那須秋男、大山定美、田中一男、平川明三郎、民谷恒二、三浦仙雄、町田次男、栗原俊一、畠豊彦に、沼津から田中秀、いわき市から柳谷滉と商業高出身の荒井広、鷹農高出身の石塚義夫が加わり17名、北高出身者が8名の計25名の盛況でした。湯西川温泉に着いた午後は、かまくら見物、雪景色散歩などでゆっくりし、大宴会後はカラオケ、ダンスなどで楽しみ、温泉に漬かってはまた呑んで、いつまでも能代弁で昔の話っこをしながら過ごした一夜でした。来年は、卒業50周年記念で一段と盛大な会が企画される予定です。

